

【】 地形

[日本アルプスなど]

[問題 1](3 学期改)

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

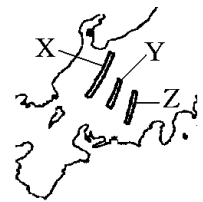
本州の中央部には, (①)山脈(右図 X), 木曾山脈, 赤石山脈があり, 3000 メートル前後の山がそびえ, (②)アルプスと呼ばれている。(②)アルプスは, 「日本の屋根」とも呼ばれている。



[問題 2](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の略地図の X, Y, Z の山脈名をそれぞれ答えよ。
- (2) 地図中の X, Y, Z の山脈を含む山岳地帯は, 標高 3,000m 前後の山々がそびえている。これらの地域は, その景観から何と呼ばれているか。

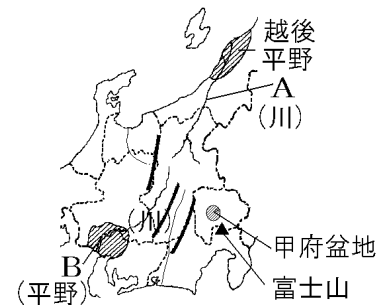


[その他の地形]

[問題 3](3 学期改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

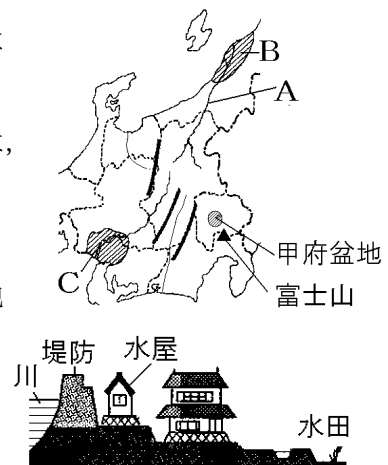
(①)川(右図 A)は日本一長い河川である。(①)川の下流と阿賀野川下流の三角州にできた越後平野は, 日本でも有数の米の単作地帯である。日本アルプスから太平洋側に流れ出る河川の上流部には甲府盆地などが点在しており, 下流部には(②)平野(右図 B)などが広がっている。



[問題 4](前期期末)

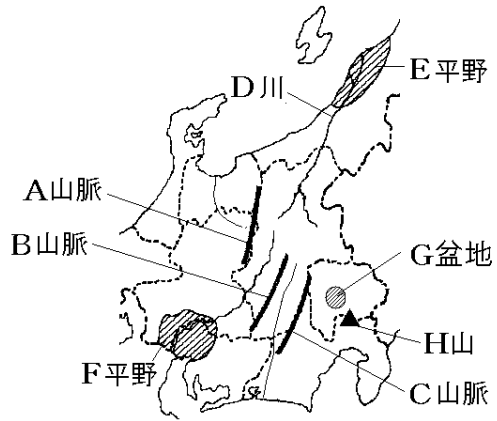
次の各問いに答えよ。

- (1) 長野県から新潟県へ流れる日本で一番長い右図 A の川は何か。
- (2) (1)の川と阿賀野川下流の三角州にできた右図 B の平野は, 日本でも有数の米の単作地帯である。この平野は何か。
- (3) Cは何という平野か。
- (4) C の平野西側の揖斐川, 長良川, 木曾川の下流の水田地帯は, かつて, 洪水から家や水田を守るため, 右図のような堤防が築かれていた。このような堤防に取り囲まれている地域を何というか。



[問題 5](2 学期期末)

次の地図中の A~H にあてはまる地形名を答えよ。



[問題 6](2 学期中間)

中部地方には、①日本で一番長い川と、②一番高い山がある。それぞれの名前を書け。

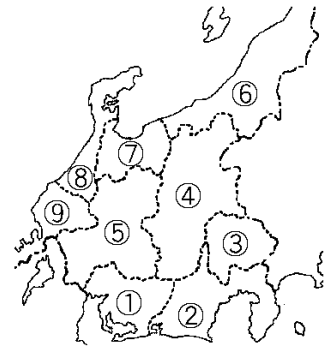
【】 県名・地域名

[県名]

[問題 7](3 学期改)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中の①～⑨の県名を書け。
- (2) ①～⑨の中で、県名と県庁所在地名が異なる県が 3 つある。この 3 つの県の番号と、県庁所在地名を書け。



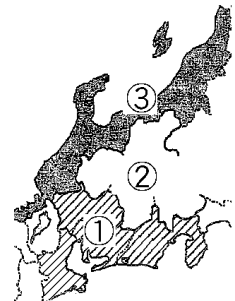
[地域名]

[問題 8](2 学期期末)

右の地図を参考に①～③に入れる適語を下の[]より選べ。

中部地方は、広い平野にめぐまれ人口密度が高い太平洋側の(①), けわしい山地が広がり夏は涼しく冬は寒さが厳しい内陸部の(②), 世界有数の豪雪地帯である日本海側の(③)という 3 つの地域に分けられる。

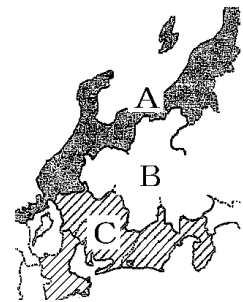
[北陸 関東 東海 中央高地]



[問題 9](2 学期期末)

右の地図をみて、中部地方を 3 つの地域に分けたとき、A～C にあてはまる地域名を漢字で答えよ。また、それぞれにあてはまる説明を次のア～ウから選び、記号で答えよ。

- ア 冬の積雪期間が長く、世界有数の豪雪地帯である。
- イ 温暖な気候と広い平野にめぐまれ、人口密度が高い。
- ウ けわしい山地が広がり、夏は涼しく、冬は寒さが厳しい。



[問題 10](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 中央高地にふくまれる県を 3 つ答えよ。
- (2) 中部地方は 3 つの地方に分けられる。そのうちの東海には、他地方の県が含まれている。その県名を答えよ。

[名古屋大都市圏・政令指定都市]

[問題 11](3 学期)

中部地方について、次の各問いに答えよ。

- (1) 名古屋市周辺には、経済、文化などで名古屋市と強く結ばれている都市が点在している。これらの都市が形成している都市圏を何というか。
- (2) 名古屋市・浜松市・静岡市・新潟市は、都道府県にかわって福祉や行政などの多くの事務を行うことができると指定された都市である。このような都市を何というか。

[問題 12](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 東海道新幹線は愛知県と静岡県にある 3 つの政令指定都市を通る。その 3 つの都市の名前を答えよ。
- (2) 北陸で最も人口が多い政令指定都市の名前を答えよ。

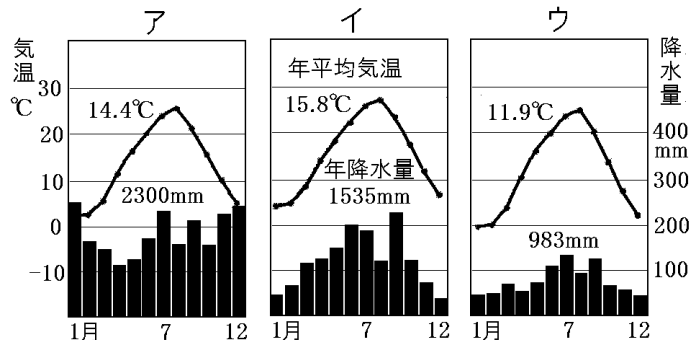
【】 3 地域の気候

[雨温図]

[問題 13](3 学期改)

次の文章中の①～③の()内からそれぞれ適語を選べ。

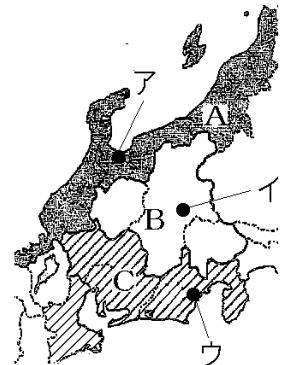
日本海側の北陸は、冬には湿った北西の季節風の影響で大雪が降るため降水量が多くなる。したがって、北陸の雨温図は①(ア/イ/ウ)のようになる。太平洋側の東海は、夏には南東の季節風がふくため、降水量が多く、雨温図は②(ア/イ/ウ)のようになる。内陸の中央高地は冬も夏も降水量が少ないため、年間の降水量は少ない。また、標高が高いため、平均気温が低い。よって、雨温図は③(ア/イ/ウ)のようになる。



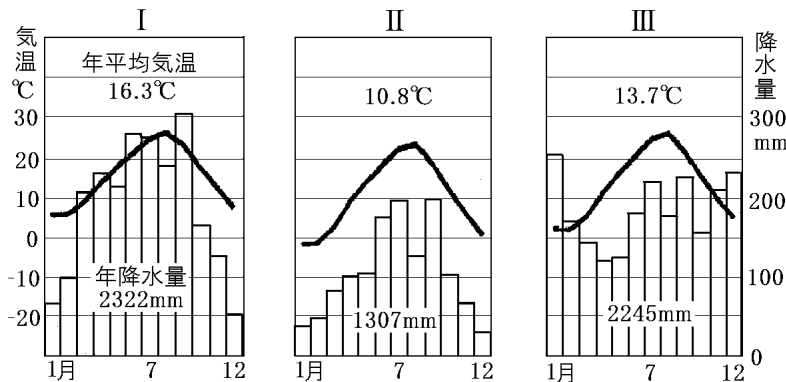
[問題 14](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中の A～C にあてはまる地域名を答えよ。
- (2) 地図中の A～C の地域の特色を示した次の各文の①～④にあてはまる語句をそれぞれ書け。
 - A 大きな平野が多く、冬に北西の(①)の影響で雪が多い。
 - B 山間の(②)に人口や産業が集中。冬は寒く降水量は(③)い。
 - C 冬でも比較的温暖で、降水量は(④)に多い。中部地方最大の都市である名古屋市などに人口が集中している。

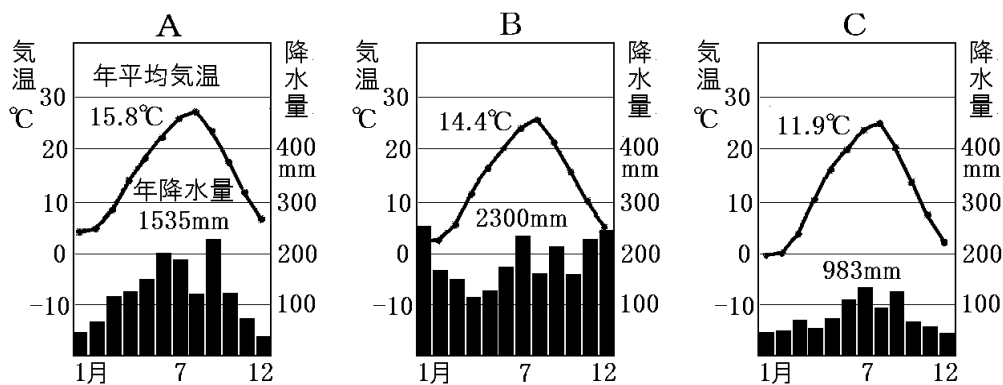


(3) 次の I～III の雨温図にあてはまる都市を、地図中のア～ウから 1 つずつ選べ。



[問題 15](2 学期中間)

中部地方は、その自然環境などから、北陸・中央高地・東海の3つに分けられる。それぞれの地方にあてはまる雨温図を次のA～Cより選べ。また、なぜその雨温図を選んだか、降水量に注目して、それぞれ理由を簡潔に答えよ。



【】 東海の産業

【】 工業

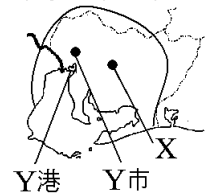
[中京工業地帯：自動車産業]

[問題 16](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

愛知県では，かつて繊維工業がさかんであったが，織物機械を作る会社が 1930 年代に自動車を作り始めた。中京工業地帯では，右図の X の (①) 市を中心に自動車工業がさかんである。X 市およびその周辺には，部品をつくる関連工場や下請け工場が進出している。完成した自動車は，付近を走る高速道路や，右図 Y の (②) 港に設けられた自動車専用の埠頭を活用して日本各地や世界の国々へ運ばれている。(②)港で最も輸出額が多い輸出品は自動車である。

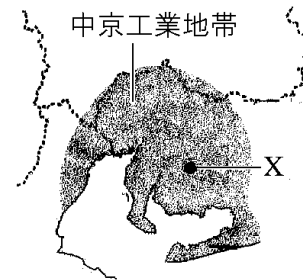
中京工業地帯



[問題 17](2 学期期末改)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

右図 X の (①) 市周辺では，かつて，繊維工業がさかんであった。この地域にあった織物機械の会社が，1930 年代に (②) をつくったのが，現在のトヨタ(②)の始まりである。(②)産業は，約 3 万点の部品を組み立てて(②)1 台をつくる，総合的な組み立て型の産業である。そのため，(②)工場のまわりには，部品をつくる (③) 工場がたくさん集まっている。これらの(③)工場から効率よく部品を納入してもらうしくみによって，時間や在庫のむだをはぶいている。完成した(②)は，付近を走る (④) 道路や， (⑤) 港に設けられた(②)専用の埠頭を活用して日本各地や世界の国々へ運ばれている。(⑤)港で最も輸出額が多い輸出品は(②)である。



[問題 18](後期期末)

次の各問いに答えよ。

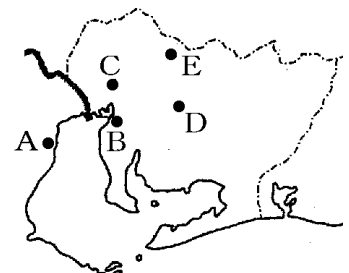
(1) 中京工業地帯でさかんな自動車生産は，1930 年代にある工業で使用される機械の技術を用いて始まった。その工業を次から 1 つ選べ。

[金属 化学 食料品 繊維]

(2) ①中京工業地帯で自動車生産額が最も多い都市名を答えよ。

②また，その都市の位置を右図の A～E から選べ。

(3) 自動車工業のさかんな(2)の都市周辺には，部品をつくる (①) 工場や下請け工場が進出している。完成した自動車は高速道路や (②) 港を活用して各地へ輸送されている。文中の①，②にあてはまる語句を書け。

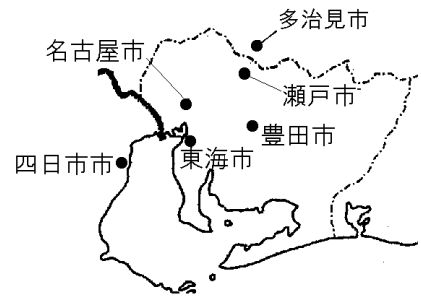


[中京工業地帯：その他の工業]

[問題 19](2 学期期末改)

次の文章中の①、②の()内からそれぞれ適語を選べ。

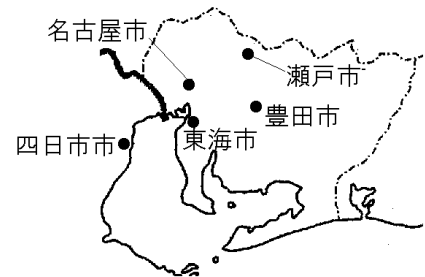
四日市市の①(鉄鋼業／石油化学)や東海市の②(鉄鋼業／石油化学)は、原料や燃料を外国からの輸入にたよっているため、工場は伊勢湾の沿岸につくられている。これらの工業は自動車工業と結びついて発展した。そのほか、瀬戸市や多治見市では陶磁器やファインセラミックスの生産がさかんである。



[問題 20](3 学期)

次の①～③の各都市の名前を、右の地図中からそれぞれ 1 つずつ選べ。

- ① 石油化学コンビナートがある都市。
- ② 鉄鋼業がさかんな都市。
- ③ 陶磁器やファインセラミックスの生産がさかんな都市。



[問題 21](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 中京工業地帯の臨海部でさかんに行われている工業を次から 2 つ選べ。

[鉄鋼 造船 石油化学 食品加工 航空機]

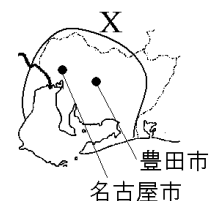
- (2) 地元で採れる土を使い、瀬戸市や多治見市で伝統的に生産されてきた工業製品は何か。

- (3) 瀬戸市や多治見市では(2)の技術を生かして、電子工業用などの製品を生産している。何という製品か、カタカナで書け。

[中京工業地帯：出荷額・出荷割合]

[問題 22](前期期末)

愛知県の名古屋市や豊田市を中心とする右図 X の地域に広がる、自動車などの機械工業の割合が高く(約 7 割)、工業製品出荷額が日本 1 位の工業地帯の名前を書け。



[問題 23](後期期末)

次の各問いに答えよ。

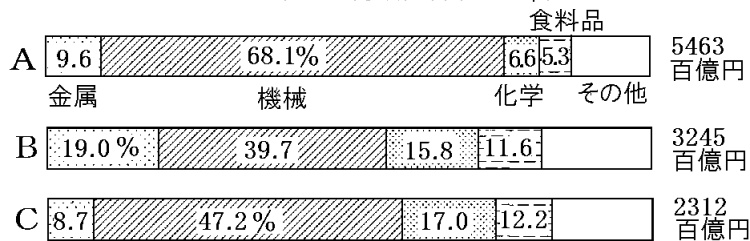
- (1) 愛知県を中心とする工業地帯の名前を答えよ。
- (2) (1)の工業地帯の工業製品出荷額は日本第何位か。
- (3) (1)の工業地帯で最も割合が大きい工業は何か。次の[]から1つ選べ。

[金属工業 機械工業 化学工業 食料品工業]

[問題 24](2 学期中間)

次の帯グラフ A~C は、京浜工業地帯、中京工業地帯、阪神工業地帯のいずれかの工業地帯の内訳と工業出荷額を示している。①中京工業地帯のものを選び記号で答えよ。②また、そのグラフを選んだ理由を「出荷額」「割合」という語句を使って説明せよ。

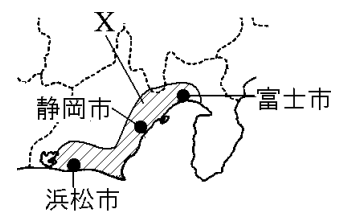
三大工業地帯の産業別出荷額割合(2020年)



[東海工業地域]

[問題 25](後期中間)

静岡県の太平洋沿岸(右図 X)には、浜松市、静岡市など多くの都市が連なっており、浜松市では楽器やオートバイの生産が、富士市では製紙・パルプ工業がさかんである。X の工業地域の名前を答えよ。

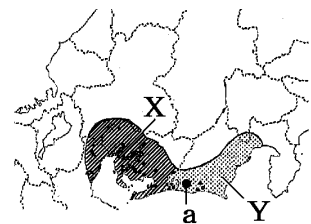


[問題 26](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の X の工業地帯と Y の工業地域の名前をそれぞれ答えよ。
- (2) 地図の Y の工業地域にある a は、オートバイや楽器の生産がさかんな工業都市である。この都市名を、次から選べ。

[静岡市 浜松市 富士市]



[問題 27](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 浜松市で生産がさかんな製品を次の[]から 2 つ選べ。
[鉄鋼 オートバイ 紙 楽器 食器]
- (2) 富士市で生産がさかんな製品を(1)の[]から 1 つ選べ。
- (3) 浜松市や富士市がある工業地域の名前を答えよ。
- (4) (3)の工業地域が広がる県を 1 つ書け。

【】農業など

[愛知県渥美半島の施設園芸農業]

[問題 28](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

右の地図の渥美半島では，第二次世界大戦後に豊川用水が完成したことで水不足が解消し，大消費地向けに野菜や花などを栽培する園芸農業がさかんになった。特に，(①)菊(開花時期をおくらせるために温室内を照明で照らして抑制栽培)が有名である。温室などを利用した園芸農業を(②)という。



[問題 29](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の X の半島の名前を答えよ。
- (2) X の半島のかんがい用に，1968 年に完成した用水を答えよ。
- (3) (1)では菊の生産がさかんである。菊の栽培とかかわりの深い農業に関する語句として誤っているものを次の次の [] から 1 つ選べ。



[施設園芸農業 電照栽培 抑制栽培 促成栽培]

[問題 30](前期中間)

渥美半島では，夜間に温室内を照明で照らしてある菊を栽培している。これについて，次の各問いに答えよ。

- (1) このようにして栽培される菊を何というか。
- (2) ①夜間に照明を当てるのはなぜか。②また，そのような栽培方法を何というか。
- (3) 愛知県の菊の出荷額は日本第何位か。
- (4) このように，温室などを使った園芸農業を何というか。
- (5) 渥美半島や知多半島には大きな川がないため以前は水不足に苦しんできたが，戦後，用水が引かれたことで水不足が解消した。①渥美半島に引かれた用水，②知多半島に引かれた用水の名前をそれぞれ答えよ。

[静岡県の茶・みかん]

[問題 31](2 学期中間改)

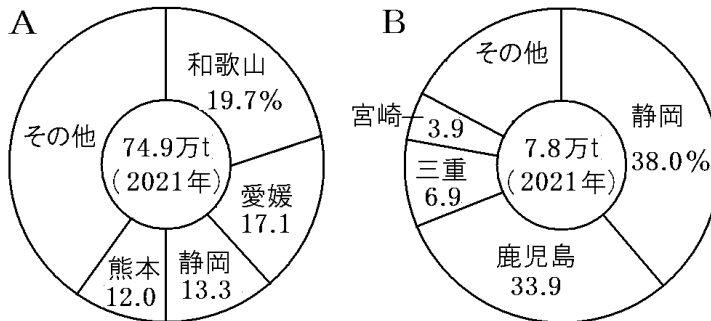
次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

静岡県の牧ノ原台地は, 明治時代に開墾されて(①)の生産が始まった。静岡県の(①)の生産は日本1位である。静岡と同じように畑作が中心の鹿児島県が第2位になっている。気候が温暖な駿河湾沿岸の丘陵地などでは(②)(果実)が栽培されている。また, 温室を利用したいちごやメロンの生産もさかんである。



[問題 32](3 学期)

次のグラフの A, B が示している農産物名を答えよ。



[漁業]

[問題 33](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右図の, 日本有数の漁港 P の港名を答えよ。
- (2) (1)の漁港でさかんな漁業を次の[]から 1 つ選べ。
 [遠洋漁業 沿岸漁業 栽培漁業 養殖漁業]



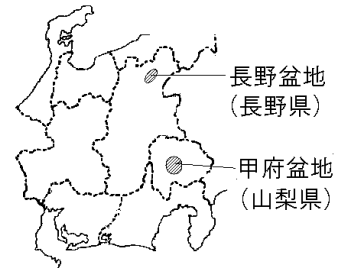
【】中央高地の産業

[果樹栽培]

[問題 34](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

甲府盆地(山梨県)や長野盆地(長野県)の扇状地では、かつては桑畑が広がり養蚕が行われていた。しかし、養蚕業が衰退し、現在では果実栽培がさかんになった。(①)の生産では全国第1位が山梨県、第2位が長野県となっている。山梨県には(①)からつくるワインの生産工場であるワイナリーが多い。(②)の生産でも全国第1位は山梨県、第3位が長野県である(2位は福島県)。



また、長野県のりんごの生産は青森県に次いで全国第2位である。大都市への近さを生かして、ぶどう狩りやりんご狩りを行う観光農園も見られる。

[問題 35](後期中間)

次のグラフの A，B には中部地方の 2 つの県があてはまる。A，B の県名を答えよ。

ぶどう (2021年)		岡山県		山形県	
A 24.6%	B 17.4	9.1	8.8	その他	
もも (2021年)					
A 32.2%	福島県 22.6		B 9.9	その他	

[問題 36](前期期末)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

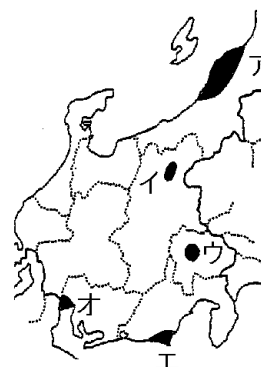
山梨県の(①)盆地や長野県の長野盆地の中央部の低地には水田地帯が広がっているが、右図のような周辺部の(②)地では、石の混じった水がしみこみやすい土壌が広がり、水田に適していない。そのため、かつては桑畑が広がり、生糸の原料となるマユをつくる(③)業がさかんであった。しかし、(③)業が衰退すると、現在では果実栽培がさかんとなり、山梨県や長野県は全国有数の果実の産地に成長した。(④)の生産では全国第 1 位が山梨県、第 2 位が長野県となっている。また、(⑤)の生産でも全国第 1 位は山梨県、第 3 位が長野県である。また、長野県の(⑥)の生産は青森県に次いで全国第 2 位である。



[問題 37](前期期末)

次の各問いに答えよ。

ぶどう (2021年)		岡山県		山形県	
X 24.6%	長野県 17.4	9.1	8.8	その他	
もも (2021年)					
X 32.2%	福島県 22.6	長野県 9.9	その他		



- (1) 資料の X にあてはまる県名を書け。
- (2) 果樹栽培がさかんな X 県の①盆地の名前を答えよ。
②また、その位置を地図中のア～オから選べ。
- (3) X 県の盆地に見られる川が山地から平地にでるところにできる扇形の地形を何というか。
- (4) (3)の土地では、かつて桑畑が広がり、まゆを生産する農業がさかんであった。これを何というか。次の[]から選べ。
[養蚕業 製糸業 紡績業 絹織物業]
- (5) X 県では、交通網の整備などにより、ぶどう狩りなどができる農園を営む農家が増えている。このような農園を何というか。
- (6) X 県にはぶどうからつくるワインの生産工場が多い。この工場をカタカナで何というか。
- (7) 千曲川にそって広がるある盆地は、青森県の津軽地方につぐ第 2 位のりんごの産地になっている。①この盆地名を答えよ。②また、その位置を地図中のア～オから選べ。

[中央高地の高原野菜]

[問題 38](3 学期改)

次の文中の①, ②にあてはまる語句を答えよ。

標高の高い右図の八ヶ岳山ろくの野辺山原や浅間山山ろくでは、レタスやキャベツなどの(①)野菜の抑制栽培を行っている。夏の冷涼な気候を利用して収穫・出荷を遅らせ、他県の出荷量が少ない夏に出荷できるため、(②)い価格で販売することができるという利点がある。保冷トラックと高速道路の発達により大都市への輸送が容易になったことで栽培がさかんになった。



[問題 39](3 学期)

次のア～エの文章は、長野県の高原野菜について説明したものである。誤っているものを1つ選べ。

- ア 夏の冷涼な気候を利用して収穫・出荷を遅らせる抑制栽培が行われている。
- イ 他県の出荷量が少ない夏に出荷できるため高い価格で販売することができる。
- ウ 保冷トラックと高速道路の発達により大都市への輸送が容易になったことで栽培がさかんになった。
- エ ビニールハウスを利用して栽培を行っている。

[問題 40](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 長野県で栽培されている高原野菜を2つあげよ。
- (2) 涼しい気候を利用して収穫・出荷を遅らせる栽培方法を何というか。
- (3) 長野県から東京都に多くのレタスなどを出荷できるようになった理由として最も適切なものを、次のア～ウから1つ選べ。

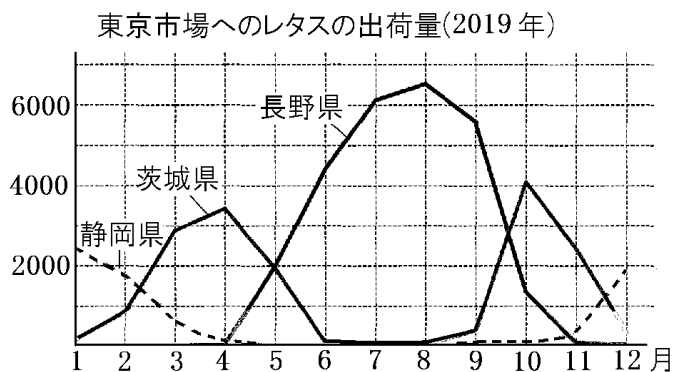
- ア 新幹線の開通により、新幹線輸送が行われるようになったから。
- イ 長野県の人口が急増し、農業の仕事につく人が増えたから。
- ウ 保冷トラックと高速道路の発達。

- (4) (1)の野菜の産地として適切な地名を次の[]から1つ選べ。

[磐田原 笠野原 牧ノ原 野辺山原]

[問題 41](3 学期)

次の資料から、他の地域と比較した長野県のレタスの出荷の特色を、気候的な特色に着目して説明せよ。



[問題 42](3 学期)

中央高地では、高原野菜を夏に出荷している。その経済的利点を「他県の出荷量」「価格」の語句を用いて説明せよ。

[問題 43](2 学期期末)

八ヶ岳や浅間山のふもとに広がる地域で、高冷地の気候を生かして栽培されているレタスやキャベツの高原野菜の生産がさかんになった背景を、「トラック」という語句を使用して簡潔に説明せよ。

[製糸業から発達した中央高地の工業]

[問題 44](前期期末)

戦前は製糸業がさかんであったが、戦後、時計などの精密機械工業が発達し、さらに、1982年に中央自動車道が開通すると、材料や製品の輸送が便利になり、電子部品やプリンタ、産業用ロボットなどの電気機械工業の工場が進出した地域はどこか。次の[]から1つ選べ。

[長野盆地 諏訪盆地 松本盆地 甲府盆地]

[問題 45](3 学期)

諏訪盆地の工業について、さかんに行われていた次のA～Cを年代の古い順に並べよ。

- A 電子部品などを生産する電気機械工業。
- B 生糸を生産する製糸業。
- C 時計などを生産する精密機械工業。

[問題 46](前期期末)

諏訪盆地の工業について説明した、次の文中の①～③に適語を入れよ。

諏訪湖の周辺地域では、かつて養蚕がさかんで、工場の動力になる水も豊富に得られたため、(①)業が発達した。第二次世界大戦後は、時計などをつくる(②)工業が発達していたが、1980年代からの高速道路の整備によって電子部品やプリンタ、産業用ロボットなどの(③)工業にとって代わられた。

【】北陸の産業

[米の単作]

[問題 47](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

北陸は日本有数の豪雪地帯で冬の間は農業ができない。春になると冬に積もった雪がとける。冬に農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸は日本有数の米の(①)地帯となっている。稲作に工夫を重ねた結果、今では新潟県のコシヒカリのように(②)として高い価格で販売されているものもある。越後平野や富山平野などは夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する早場米の産地としても有名である。



[問題 48](2 学期期末)

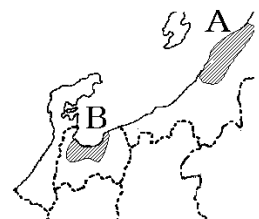
次の各問いに答えよ。

- (1) 北陸では冬の寒さが厳しく、積雪があることから、1 年間で米だけを栽培する農家が多い。このように、1 年間に 1 種類の農作物だけを栽培することを何というか。
- (2) 北陸では米の生産がさかんであるが、「コシヒカリ」などの品質が高く産地や品種を登録している米を何というか。
- (3) 越後平野や富山平野などは夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に米を出荷している。このような米を何というか。

[問題 49](3 学期改)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

豪雪のため冬の間は農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸は日本有数の米の(①)地帯となっている。右の地図 A の(②)平野や B の(③)平野などの平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する(④)米の産地としても有名である。新潟県の(⑤)は、北陸地方の代表的な銘柄米として有名である。

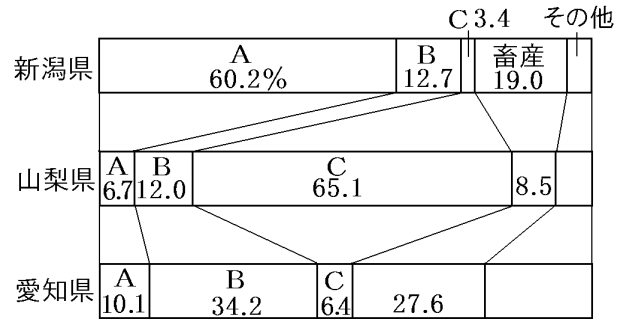


[問題 50](後期期末)

北陸は日本有数の米の単作地帯になっているが、その理由を「豪雪」「雪どけ」という語句を使って書け。

[問題 51](2 学期中間)

右のグラフは、新潟県、山梨県、愛知県
の 3 つの県における農業生産額の割合
を表している。グラフ中の A～C は野菜、
果実、米のいずれかである。A～C にあ
てはまる農産物をそれぞれ答えよ。



[雪どけ水を生かした工業]

[問題 52](2 学期期末改)

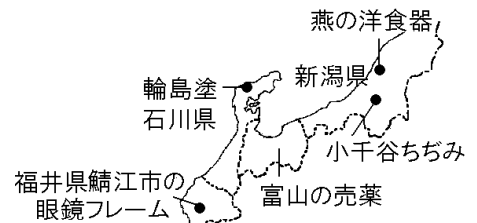
次の文章中の①，②に適語を入れよ。

北陸には山岳地帯から流れ出る豊富な雪どけ水を利用して、多くの(①)発電所が建設された。特に黒部川などには(①)発電所がたくさんつくられ、地場産業である銅器の製造技術と結びついて、大量の電力と水を必要とする(②)工業の発展を支えた。現在では、輸入した(②)をサッシなどの建具に加工する工業へと発展している。

[北陸の地場産業]

[問題 53](3 学期改)

北陸では、雪が多く農作業ができない冬の間の副業として、小千谷ちぢみや輪島塗などの伝統的工芸品をつくる伝統産業、富山の売薬、鯖江市の眼鏡フレーム、燕市の洋食器など地域の特色を生かした産業が発達した。このような産業をあわせて何というか。



[問題 54](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 古くから受け継がれてきた技術や、地元で取れる原材料などを生かし、地域と密接に結び付いて発達してきた産業を何というか。
- (2) 北陸地方で(1)の産業が発達した理由として、あてはまるものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。
 - ア 冬は農業ができないため、農家の副業として発達したから。
 - イ 城下町であったため、武士の需要に応じて発達したから。
 - ウ 農具をつくる副産物として発達したから。
 - エ 海外への輸出品として発達したから。
- (3) 福井県鯖江市で明治時代から作られており、全国生産の約 9 割を占めているものは何か。

【問題 55】(後期期末)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

中部地方の日本海側の地域は冬に(①)が多いため、冬の間(②)として福井県鯖江市の(③)、富山の売薬などの(④)産業が発達した。(④)産業の中には、古くからの技術を生かしてつくられる(⑤)工芸品を製造する(⑥)産業も数多くある。

【問題 56】(後期期末)

北陸で地場産業がさかんな理由を「雪」「副業」という 2 つの語句を使って説明せよ。

【問題 57】(前期期末)

次の①～③の文は、ある県について説明したものである。どの県の説明か、それぞれ[]から選べ。

- ① 眼鏡フレーム作りがさかんで、国内生産の約 9 割をしめている。
- ② 輪島塗や九谷焼、金沢箔などの伝統的工芸品が有名である。
- ③ 冬の間副業から小千谷ちぢみが発達した。

[福島県 石川県 新潟県 福井県 富山県]

【問題 58】(3 学期)

次の[]の中で、日本海側の地域で冬の副業から発達した地場産業ではないものを 1 つ選べ。

[眼鏡フレーム(鯖江市) 輪島塗(輪島市) 薬(富山市) 洋食器(燕市) ピアノ(浜松市)
小千谷ちぢみ(小千谷市)]

【】 中部全般

[問題 59](要点整理)

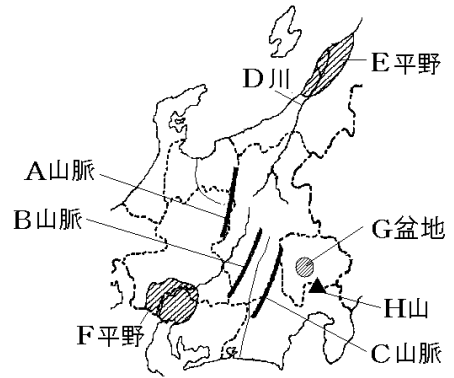
<p>[①地形]</p> <p>洪水にそなえて堤防で囲まれた(J)。 A,B,Cをあわせて(D)という。</p>	<p>[②気候]</p> <p>雨温図は(D)</p> <p>雨温図は(E) 雨温図は(F) A,B,Cは地域名</p>
<p>[③農業]</p> <p>(N)のため冬に農業ができない。 豊富な(N)だけ水を利用できる → 米の(O)作。 コシヒカリなどの(P)米。 (Q)米: 秋の早い時期に出荷。</p> <p>(K): 1位青森・2位長野 (L): 1位山梨・2位長野 (M): 1位山梨・2位福島 3位長野 K~Mは果実名</p> <p>ハヶ岳山ろく 甲府(H)(季節)の涼しい気候 盆地(I)やキャベツの(J)栽培。</p> <p>静岡県: (F)日本1位(牧ノ原台地) (G)(果実)3位</p> <p>(A)半島: (B)用水の完成で水不足が解消。 (C)菊: 温室を使った(D)園芸農業。 開花を遅らせる(E)栽培。</p>	<p>[④工業]</p> <p>(A)工業地帯: 出荷額が日本(B)位。 C(金属/機械/化学)の割合が非常に高い。 (D)市(陶磁器や(E)) (J)市 (F)市(自動車) → (G)港から出荷。 (I)市(石油化学) (H)市(鉄鋼)</p> <hr/> <p>北陸の(K)産業 (L)が多い冬の期間の(M)業として発達。 石川県の(N)塗</p> <p>福井県 鯖江市の(O) 諏訪盆地 製糸 → (P)機械 → Cなどの(Q)機械</p> <p>(R)市((S)・オートバイ) (T)市(製紙) (U)工業地域</p>

[問題 60](3 学期など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中の A～H の地形名を答えよ。
 (2) 地図中の A, B, C の 3 つの山脈をあわせて何
 というか。

- (3) F の平野西側では、
 かつて洪水から家や
 水田を守るために右
 図のような堤防が築かれていた。このような堤
 防に取り囲まれている地域を何というか。

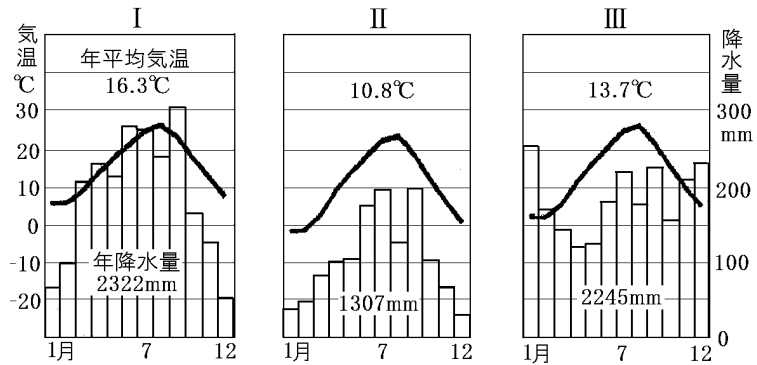
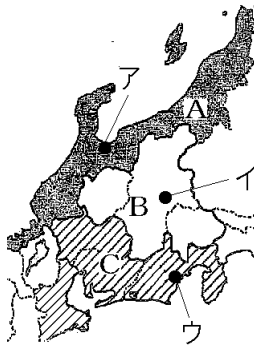


- (4) 中部地方には県名と県庁所在地名が異なる県が 3 つある。この 3 つの県の名前と県庁所
 在地名を書け。

[問題 61](後期中間)

次の各問いに答えよ。

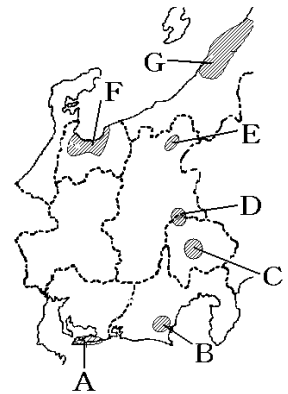
- (1) 中部地方を 3 つの区域に分けたとき、地図中の A～C にあてはまる地域名を答えよ。
 (2) 次の I～III の雨温図にあてはまる都市を、地図中のア～ウから 1 つずつ選べ。



[問題 62](2 学期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図の A の半島について、①半島名を答えよ。②かんがい用に、1968 年に完成した用水を答えよ。③この地域では、開花時期をおくらせるために温室内を照明で照らして菊を栽培しているが、このような菊を何というか。④また、開花時期をおくらせる栽培方法を何というか。⑤温室などを使った農業を何というか。漢字 6 字で答えよ。
- (2) 地図の B の牧ノ原台地で栽培されている農作物で、静岡県が日本 1 位の生産量をほこっているものは何か。
- (3) 静岡県が日本 3 位(2021 年)の生産量をしめる果実は何か。
- (4) 地図の C の甲府盆地では果樹栽培がさかんである。山梨県が日本 1 位である果実を 2 つあげよ。
- (5) 地図の E の長野盆地でも果樹栽培がさかんである。長野県が日本 2 位である果実を 2 つあげよ。
- (6) 地図の D の八ヶ岳山ろくで栽培されている高原野菜を 2 つあげよ。
- (7) 涼しい気候を利用して収穫・出荷を遅らせる栽培方法を何というか。
- (8) 八ヶ岳山ろくでは、高原野菜を夏に出荷している。その経済的利点を「他県の出荷量」「価格」の語句を用いて説明せよ。
- (9) 1 年間に 1 種類の農作物だけを栽培することを何というか。
- (10) 北陸は日本有数の米の(9)地帯になっているが、その理由を「豪雪」「雪どけ」という語句を使って書け。
- (11) 北陸では米の生産がさかんであるが、「コシヒカリ」などの品質が高く産地や品種を登録している米を何というか。
- (12) F や G の平野などは夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に米を出荷している。このような米を何というか。

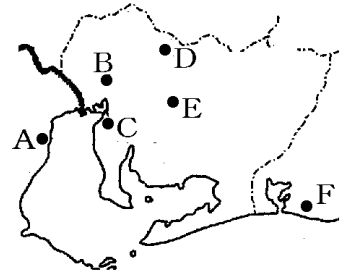
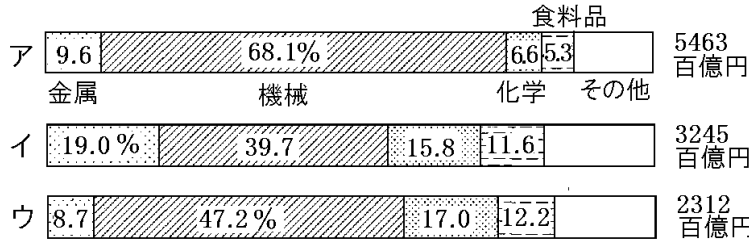


[問題 63](2 学期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図の A～E の都市が含まれる工業地帯名を書け。
 (2) (1)の工業地帯の出荷割合は次のア～ウのどれか。

三大工業地帯の産業別出荷額割合(2020年)



- (3) (2)のように判断した理由を「出荷額」「割合」という語句を使って説明せよ。
 (4) (1)の工業地帯で、①自動車生産の中心となっている都市名を答えよ。②また、その都市の位置を図の A～E から選べ。③また、完成した自動車は高速道路を使ってある港に輸送され、そこから出荷される。何という港か。
 (5) (1)の工業地帯で、石油化学工業がさかんで、かつて深刻な公害病がおきた都市名を答えよ。②また、その都市の位置を図の A～E から選べ。
 (6) (1)の工業地帯で、鉄鋼業がさかんである都市名を答えよ。②また、その都市の位置を図の A～E から選べ。
 (7) (1)の工業地帯で、陶磁器やファインセラミックスの生産がさかんなのはどこか。①多治見市以外の都市の名前を答えよ。②また、その都市の位置を図の A～E から選べ。
 (8) 地図の F の都市について、①この都市の名前を答えよ。②この都市で生産がさかんな製品を次の[]から 2 つ選べ。
 [鉄鋼 オートバイ 紙 楽器 食器]
 (9) 富士市で生産がさかんな製品を(8)の[]から 1 つ選べ。
 (10) 地図の F の都市や富士市が含まれる工業地域名を書け。
 (11) 諏訪盆地の工業について、次のア～ウを年代の古い順に並べよ。
 ア 時計などを生産する精密機械工業。
 イ 電子部品などを生産する電気機械工業。
 ウ 生糸を生産する製糸業。
 (12) 古くから受け継がれてきた技術や、地元で取れる原材料などを生かし、地域と密接に結びついて発達してきた産業を何というか。
 (13) 北陸で(12)の産業が発達した理由を「冬」「副業」の語句を使って説明せよ。
 (14) 鯖江市が国内生産の 9 割をしめる工業製品は何か。